封戸保育園だより

２０２０ **12** 月
（令和２年）

No，５９６

【編　集・発　行】
封 戸 保 育 園
0978 - 22 - 3677

◆青色青光（しょうしきしょうこう）・黄色黄光（おうしきおうこう）・赤色赤光（しゃくしきしゃっこう）・白色白光（びゃくしきびゃこう）
～仏説阿弥陀経より～

すべてのいのちは
それぞれの色で
かがやいています

◆保育園の理念に「それぞれの色で輝けるように・・」はこの仏説阿弥陀経からの思いが含まれています。

◆ある昼食時でのエピソード

Ｂくん（雪）「園長先生どこにおっちょったん？」
園「園長先生のお部屋だよ」
Ｂくん「どこ？」
Ａくん（雪）「先生たちの部屋の横やなぁ」
Ｂくん「・・・？」
Ａくん「靴履くところの横の横の部屋（職員室の横と言いたかったんでしょうね）」
Ｂくん「どこ？」
Ｃちゃん（月）「鉄棒の横の部屋。」（鉄棒は園庭にあります）
園・Ａ「「・・・。あ～！！」」
Ｂくん「あっ！鉄棒の横の部屋なんやなー」

◆子どもたちそれぞれの見え方を大切にし、お互い視野を広く持ちたいですね。

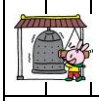
子どもたちのエネルギーには驚かされるものがあります。興味を持ったものには本当に一生懸命になれます。先日の月組も「やままゆ」という１冊の絵本から、５００メートルという距離に興味を持ち、それを

体感するために、１時間以上をかけて毛糸を巻きその毛糸を持って歩きました。

毛糸を巻く時の大変だったけど感じた「ワクワク感」毛糸を持って歩いて行く時のどこまで歩いていけるのだろうという「ドキドキ感」そして達成した時の子どもたちの顔・顔・顔・・・

畑の野菜も大きいお友だちが収穫しているのを見ると年下の子どもたちも収穫してみたくなります。それを見ながら自分たちで一生懸命に採ろうとする微笑ましい姿も見られました。一生懸命になれるための「なにか」に子どもたちが出会えるようにいろいろな経験を共にしていきながら、目先の「できる・できない」でなく長い人生を生きていく力の基礎を身に着けていく大切な時期を保育園ではどう過ごしてもらえばよいのかを考えていきたいと思います。

新型コロナウイルス感染症は、第３波到来といわれ第１波よりも感染者が増え続けています。「長う生きてきたけど、こんなんは初めてや。」と聞くこともあるほど、めったにない出来事でもあります。世界中が「コロナ禍」にいる中で、保育園でも日頃の保育や行事の在り方など考えさせられたり、気づかされたりすることも沢山ありました。まだまだ続くと予測される中ですが、みんなで協力しあい、工夫しあって乗り越えていきましょう。

ひとつお願いですが、保育園に入る時には、必ず玄関で手の消毒をお願いいたします。お忘れなく！

31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	12月行事予定
木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	
		パーティー	もうすぐお正月					誕生会							お餅つき